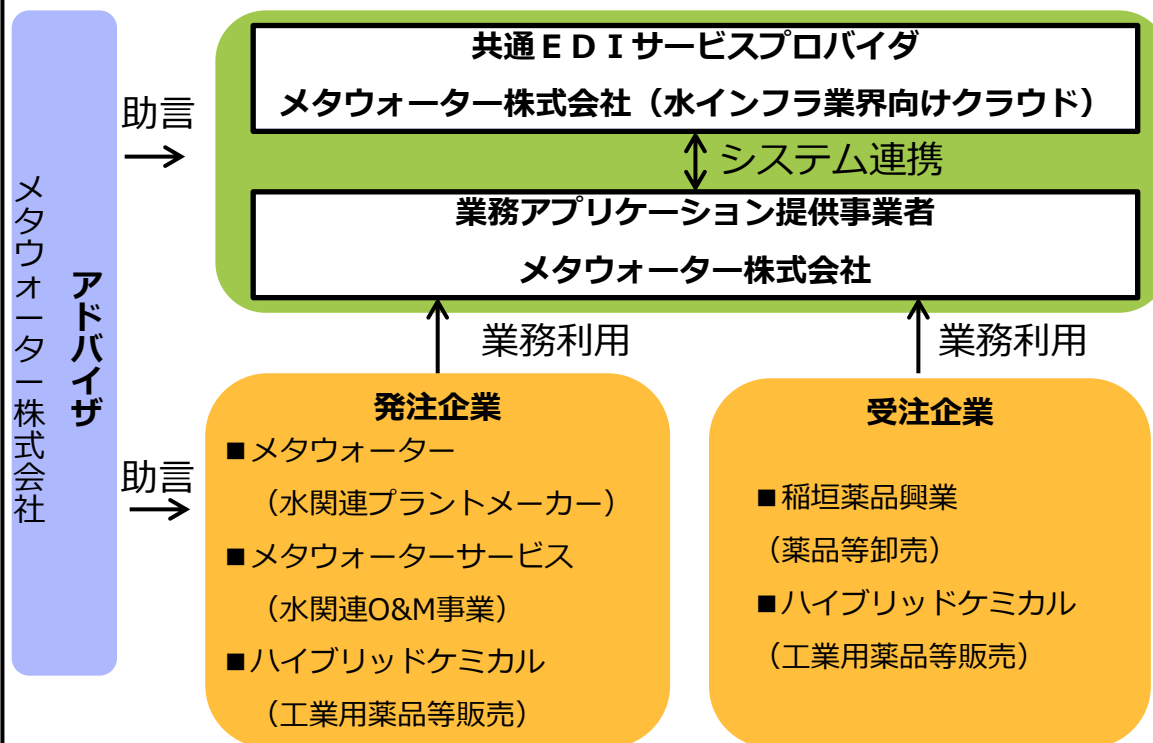


11.水インフラ業界における共通EDI連携

～ 実証検証の概要 ～ （管理法人：メタウォーター株式会社）

- 水インフラ業界のプラント企業や中小企業の受発注を対象とした実証事業
- 上下水道の情報を包括的に管理する水インフラ業界向けクラウドシステムと連携
- I o Tセンサーデータとの連携、自動取引や蓄積されたデータの利活用を検討

実証参加企業



本事業の成果見込

- ・実証参加企業の受発注にかかる業務負担（F A X、メールを利用した手動連携、受発注管理及び購買工程管理）を削減する。
- ・デジタル化された取引データを活用した新たなサービス展開を検討する。
- ・I o Tデータとの連携による自動発注 など

事業終了後の普及計画

水インフラ業界向けクラウドと共通EDIの連携によって業務分析等を可能にし、水インフラ分野で利用される薬品以外の消耗品に対する取引についても普及を進める。

年度別	2018	2019	2020	2021	2022
普及計画（社）	15	45	100	170	250

11.水インフラ業界における共通EDI連携

～ 実証検証全体図 ～ （管理法人：メタウォーター株式会社）

水インフラ業界の薬品取引に対して共通EDIを適用する事により、これまでのFAX・E-mailによる情報伝達や各種管理業務の負荷が大幅に低減される。加え、水インフラ業界向けクラウドと連携する事による同クラウドが提供するIoTセンサーデータを用いた自動取引や蓄積されたデータを活用した最適な取引計画の立案、台帳サービスへの展開等、データドライブの可能性及び有用性を検討する。

実証検証全体図

